

(様式2)

指定管理者制度導入施設の管理運営状況【対象年度:令和5年度】

※1～6:所管課記入、7:指定管理者記入、8～9:指定管理者及び所管課記入、10:指定管理者及び所管課記入(実施した場合)

| | |
|-------|------------------|
| 所管部・課 | 県民文化部文化振興課 |
| 指定管理者 | 一般財団法人長野県文化振興事業団 |

1 施設名等

| | | | |
|-----|----------------------|--------------------|--|
| 施設名 | 長野県県民文化会館 (ホクト文化ホール) | 住所 電話 ホームページ | 長野市若里1-1-3 026-226-0008 https://www.n-bunka.jp |
|-----|----------------------|--------------------|--|

2 施設の概要

| | | | |
|------|--|-------|-----------|
| 設置年月 | 昭和58年4月 | 根拠条例等 | 長野県文化会館条例 |
| 設置目的 | 県民の文化の振興と福祉の増進を図るため設置する。 | | |
| 施設内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・大ホール(1,971席)・・・舞台設備、音響設備、照明設備、楽屋(8室) ・中ホール(984席)・・・舞台設備、音響設備、照明設備、楽屋(6室) ・小ホール(300席)・・・舞台設備、音響設備、照明設備、控室(2室) ・リハーサル室、展示室、会議室(4室)、レストラン、喫茶室、駐車場(普通車216台、身障者用等10台、バス20台) | | |
| 利用料金 | 大ホール(46,200～557,000円)、中ホール(25,500～307,400円)、小ホール(6,400～77,100円)、楽屋(800～6,800円)、リハーサル室(5,300～22,400円)、展示室(14,700～23,520円)、会議室(1,900～18,600円)、その他「附属設備」「冷暖房」「持込電気器具電気料」など | | |
| 開所日 | 毎週月曜日、祝日の翌日及び年末年始(12月28日から1月3日まで)を除いた日 | | |
| 開所時間 | 9:00～21:30 | | |

3 現指定管理者前の管理運営状況

| 期間 | 管理形態 | 管理受託者又は指定管理者等 |
|-------------|------|------------------|
| ～平成17年度 | 管理委託 | 財団法人長野県文化振興事業団 |
| 平成18年度～20年度 | 指定管理 | 財団法人長野県文化振興事業団 |
| 平成21年度～25年度 | 指定管理 | 一般財団法人長野県文化振興事業団 |
| 平成26年度～30年度 | 指定管理 | 一般財団法人長野県文化振興事業団 |

4 報告年度の指定管理者等

| | | | |
|-------|------------------|------|--------------------------|
| 指定管理者 | 一般財団法人長野県文化振興事業団 | 指定期間 | 平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間) |
| 選定方法 | 非公募 | | |

5 指定管理料(決算ベース)

| 令和5年度(A) | 令和4年度(B) | 差(A)-(B) | ※(A):当該年度、(B):前年度(以下同じ) |
|------------|------------|----------|--|
| 245,692 千円 | 245,553 千円 | 139 千円 | |
| | | 増減理由 | 新型コロナウイルス感染症の影響による指定管理料の補填がなくなった一方で、原油価格高騰による光熱費の価格上昇等へ対応したため。 |

6 指定管理者が行う業務

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・施設及び設備の維持管理に関する業務 ・文化会館の利用の許可及び利用料金に関する業務 ・芸術文化の振興に資する事業の企画及び実施に関する業務 ・上記業務に附帯する業務 |
|--|

7 利用実績等

(1) 利用実績【指標:大・中・小ホールの平均稼働率・・・利用日数÷開館日数×100】

(単位:%)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 平均 |
|----------|------------------------------------|-------|------|------|-------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|
| 令和5年度(A) | 40.0 | 59.4 | 65.2 | 88.9 | 75.6 | 58.0 | 80.8 | 79.5 | 76.7 | 46.7 | 69.0 | 53.8 | 66.1 |
| 令和4年度(B) | 26.4 | 46.4 | 66.1 | 89.3 | 72.0 | 68.4 | 85.9 | 82.1 | 78.2 | 62.4 | 44.5 | 42.3 | 63.7 |
| (A)/(B) | 151.5 | 128.0 | 98.6 | 99.6 | 105.0 | 84.8 | 94.1 | 96.8 | 98.1 | 74.8 | 155.1 | 127.2 | 103.9 |
| 増減要因等 | 開館40周年事業を行ったことにより、例年より利用率アップに繋がった。 | | | | | | | | | | | | |

(2) 利用料金収入

(単位:千円、%)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|----------|---|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 令和5年度(A) | 4,118 | 5,435 | 7,777 | 9,203 | 7,163 | 11,184 | 10,299 | 9,816 | 7,541 | 5,440 | 2,225 | 5,381 | 85,582 |
| 令和4年度(B) | 4,028 | 6,065 | 9,021 | 8,551 | 10,244 | 8,443 | 10,965 | 14,689 | 7,522 | 2,206 | 7,312 | 3,840 | 92,886 |
| (A)/(B) | 102.2 | 89.6 | 86.2 | 107.6 | 69.9 | 132.5 | 93.9 | 66.8 | 100.3 | 246.6 | 30.4 | 140.1 | 92.1 |
| 増減要因等 | 開館40周年事業を行ったことにより利用率はアップしたが、減免対象件数が増加したため利用料金は令和4年度を下回った。 | | | | | | | | | | | | |

(3) 利用料金見直しの状況(前年度と比べて)

| | |
|--------|-------------|
| 見直しの有無 | 見直した場合はその内容 |
| 無 | |

(4) 開所日・時間の見直し等の状況(前年度と比べて)

| 開所日数 | 開所時間 | 見直しの有無 | 見直した場合はその内容 |
|---------------|---------------------|--------|-------------|
| 令和5年度(A):298日 | 令和5年度(A):9:00～21:30 | 無 | |
| 令和4年度(B):295日 | 令和4年度(B):9:00～21:30 | | |

(様式2)

(5) サービス向上のため実施した内容

・オンラインチケット購入システム導入し、Web申し込みが可能となり来館せずに座席の指定や購入が可能となった為サービス向上に繋がった。
 ・ホームページをよりアクセシビリティに対応した館内360° パノラマ画像の設置、よくある質問・参考価格等の項目追加、申し込み方法・料金表を分かりやすく表示し、利用目的に合わせて検索がスムーズに行えるように更新を行った。
 ・小中高のクラブ活動の練習活動のために、格安料金でホールを利用いただく「学生応援割引制度」(利用日前40日以内で、条件が合えば大・中ホールの利用料が7割引)を実施し、施設の利用促進に努め芸術文化活動を支援した。
 ・利用者からの要望に応じて開館時間を早めるなどの柔軟な対応を行い、利用者側に立った施設サービスの提供に努めた。
 ・長野市及び周辺地域に新聞折り込みで配布される週刊情報紙に月1回翌月の催物案内を掲載し、自主事業以外の催物広報にも努めた。
 ・サービス向上に反映させるため、アンケート箱の設置、自主事業のプログラムにQRコードを掲載し会場以外でのアンケート回答も可能にし、広く利用者の声の把握に努めた。
 ・SNS(Facebook、Twitter、Instagram)を活用し、情報の発信・収集を行い、集客に努めた。
 ・受付カウンター等の改修を行い、管理事務室を気軽に利用できるような雰囲気づくりに努めた。
 ・キャッシュレス決済導入に向けて引き続き検討を行った。

(6) その他実施した取組内容

・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用者に安心してホールをご利用いただけるよう外気を通常よりも多く取り入れ、ホール内の機械換気を実施するなど感染防止対策を実施した。
 ・平等利用の観点から、施設の申し込み時間、チケットのプレイガイドの時間を9時から17時までとし、利用者への案内を統一した。

(7) 利用者の主な声及びその対応状況

最も多く寄せられる駐車場収容台数の不足、それに起因する交通渋滞等の苦情に対しては、公共交通機関利用での来館についてホームページ等で広報した。駐車場には誘導員を配置して満車の際は近隣公共施設の駐車場への誘導を実施するとともに長野駅周辺の有料駐車場案内図の配布を行った。主催者や当日の駐車場誘導員と綿密な打合せを行い、公演終了後の渋滞が予想される場合は大型駐車場出入口を開放して駐車車両の退場時間を短縮した。混雑が予想される日時には主催者の誘導員のほか、警備員を配置し対応した。

8 管理運営状況(実施状況及びそれに対する評価を記入)

※項目は施設の状況に応じ加除修正してください。

| 項目 | 指定管理者 | 所管課 | 評価 |
|---------------|---|---|----|
| 施設の目的に沿った管理運営 | 県民の芸術文化活動の拠点施設を目指し、基本協定書、仕様書及び年度計画書に基づいた管理運営を実施した。 | 基本協定書、仕様書及び年度計画書に基づいた管理運営が実施されたと認められる。 | B |
| 平等な利用の確保 | 利用申込は個人、団体の区別なく平等に受け付け、誰もが公平に利用できるよう、利用申込が重複した場合は抽選により決定した。また、申込受付マニュアルを基に職員の受付対応サービスの統一化にも努めた。 | 平等な利用が確保できたと認められる。 | B |
| 利用者サービス向上の取組 | 午前9時以前の利用希望に応じるため、設備関係保守管理(含有人警備)及び清掃委託業者を含めた体制を講じた。催し物開催に不可欠な事前打ち合わせや下見も利用者の都合に応じられる体制をとり、より利用しやすい対応を行った。 ホールの利用申込締切りの40日以降も、中学校・高校の吹奏楽練習等は学生応援割引(70%割引)を適用した。 令和4年3月のホームページリニューアルにより、アクセシビリティに対応した館内360° パノラマ画像など利用目的に併せて検索がスムーズに行えるようになった。 併せてSNS(Twitter、Facebook、Instagram)を積極的に利用、発信し、より幅広い世代に会館の情報を届けられるようにした。 新たにオンラインチケット購入システムを導入し、Webでの申し込みが可能となり来館せずに座席の指定、コンビニでのチケット受け取りが可能になりサービス向上に繋がった。 | ・利用状況に基づいた館独自の割引制度を設け、利用率の向上を図る積極的な取り組みを行っている。 ・オンラインチケット購入システムの導入等、利用者からの要望に柔軟に対応し、サービスの向上に取り組んでいる。 | A |

(様式2)

| | | | |
|---------|--|--|---|
| 自主事業 | <p>開館40周年を迎えた令和5年度は、4つのテーマのもとに例年より多くの事業を実施した。</p> <p>【文化芸術を通じたコミュニティづくり】 「ベートーヴェン第九年の瀬コンサート歓喜の響宴Vol.8」、「ワンコイン寄席特別企画真打昇進披露&襲名披露公演」</p> <p>【文化芸術の教育普及】 「和のオーケストラむつのをファミリーコンサート」、「舞台裏探検隊」</p> <p>【多様なマイノリティに向けた芸術鑑賞機会】 「0さいからのオーケストラファミリーコンサート」</p> <p>【県内ゆかりのアーティストとの共創】 松本市出身二山治雄主演ダンスマルシェ「星の王子さま」長野公演、「大鹿歌舞伎長野公演」、信州ゆかりのアーティストによる「next展2024」、「第18回QUEST高校美術教員による美術展」</p> <p>コロナ禍が過ぎて初めて迎えた1年となり、企画内容もコロナ禍前に戻したものが多数となった。特に「第九」の演奏会では合唱団の人数を制限なしで実施することができ、300人規模となる、県内最大級のホールにふさわしい迫力のある演奏会となった。また、県内ゆかりのアーティストとの共創を目的とした公演事業では、ただの買い取り公演とは違う、出演者と観客の結びつきが感じられる今後へ繋がる制作公演となった。特に今後の活躍が期待できる二山治雄さんや、大鹿歌舞伎の公演を長野市で実施できたことは鑑賞したお客様にとっても、刺激を得ることのできるものになった。</p> <p>上記以外の自主事業では、開館以来実施してきた長野県県民文化会館とウィーン楽友協会との姉妹提携事業による県内遠隔地の小学校へのアウトリーチコンサートや長野フィルハーモニー管弦楽団による演奏会を3年振りに実施。この事業はクラシック音楽を通じた国際交流を図れる事業であり、今後も県内の子供たちを中心とした若い世代に、音楽の魅力を通じて広く世界と繋がれる機会として大事していきたい。</p> | <p>新型コロナウイルス感染症の5類移行後最初の年であり、開館40周年でもある重要な年であったが、幅広い世代に対して文化芸術に触れる機会を多く提供し、来場者数の増加につながると認められる。</p> | A |
| 職員・管理体制 | <p>常勤職員21名(プロパー13名、嘱託員8名)、非常勤職員2名(非常勤嘱託職員2名)、臨時職員1名 計24名。 仕様書及び事業計画書に基づく職員配置を行った。</p> | <p>仕様書及び年度計画書に基づく適正な職員配置が行われている。</p> | B |
| 収支状況 | <p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止を理由とした利用取消等に伴う利用料還付、減免等により利用料金収入は収入予算額102,614千円に対して15%減の86,671千円。そのうち22,220千円は令和4年度中に受けた前受け金。 このほか雇用調整助成金等1,194千円の収入を確保し、収入額は364,606千円となった。 支出額も同額であり、収支差額は0円となった。</p> | <p>総収入に占める財団管理費からの繰入金収入の割合の増加については、収入の減少等に伴う一時的なものとして認められるため、概ね効率的な館運営が行われている。</p> | B |
| 総合評価 | <p>新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日に5類に移行したことを受け、収容人員の制限など様々な感染症対策は廃止をした一方、基本的な感染症対策を講じながら、利用者(主催者)、来場者(お客様)、職員其々の感染防止に万全を期した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止していたウィーン楽友協会との姉妹提携事業を再開し、海外から演奏家を招聘する事業を実施した。</p> <p>建設以来40年を経過して設備の経年劣化による不具合が頻発しているが、利用者(主催者)、来館者(お客様)、テナントへの影響が最小限となるよう適切な修繕管理に努めた。</p> | <p>概ね仕様書等の内容とおりの成果があり、適正な管理運営が行われている。</p> | B |

<評価区分> A:仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
B:おおむね仕様書等の内容とおりの成果があり、適正な管理運営が行われている。
C:仕様書等の内容を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要である。
D:仕様書等の内容に対し、重大な不適切な事項が認められ改善を要する。

(様式2)

9 施設管理運営の課題

| 項目 | 指定管理者 | 所管課 |
|------------|---|--|
| 施設の管理運営の課題 | <p>建設から40年経過し、施設設備の各所に経年劣化に伴う不具合が生じている。適切なホール環境を維持するため優先順位を付けて県による改修が行われているが、今後も引き続き計画的改修を進める必要がある。</p> <p>また、障がい者駐車場の整備や、降車場所から正面玄関入口まで雨除け庇の設置などのバリアフリー対策が求められる。</p> <p>駐車場はホール収容人員に比べて収容台数が僅少でホール利用者(主催者)には駐車場誘導員の配置をお願いし対応しているが、催し物開催時には恒常的な周辺渋滞が発生している。自動車利用来館者の大多数は、ホールから迂回して長野駅周辺の有料駐車場に駐車しているのが現状である。他の都道府県立ホール駐車場の約7割は有料化している状況も踏まえ、将来的に駐車場を有料化し、収益を活用してホームページで満車空車情報、周辺空き駐車場情報を来場者に随時配信を行い混雑緩和が図れないか、設置者である県とともに検討する必要がある。</p> | <p>・施設及び設備の劣化に伴う問題については、県全体のファシリティマネジメントの中で、計画的に修繕を行っていく。併せて会館運営における修繕費の扱いについてもより効率的な運用をお願いしたい。</p> <p>・駐車場の課題については、周辺施設等との調整を図りながら、改善に向けた検討を引き続きお願いしたい。</p> |

10 第三者評価で指摘された事項の管理運営等への反映状況(第三者評価実施年度の翌年度以降に記載)
【実施年月日:令和2年11月18日】

| 第三者評価における指摘・意見等 | 管理運営等への反映状況 | |
|---|---|---|
| | 指定管理者 | 所管課 |
| ホームページをもう少し見やすく充実したものにする とともに、掲載項目を増やすなど情報発信の幅を 拡げてほしい。そのために必要な予算の確保も お願いしたい。 | <p>HPのリニューアルを行い、よりアクセシビリティに対応したデザインを構築し、館内360°パノラマ画像の設置、よくある質問・参考価格等の項目追加、申し込み方法・料金表を分かりやすく表示し、利用目的に合わせて検索がスムーズに行えるようになった。</p> <p>併せて、SNS(Twitter、Facebook、Instagram)を新規開設し、より幅広い世代に開館の情報を届けられるようにした。</p> | ホームページのリニューアル、SNSの新規開設により、利用者の目線に立った、効果的な情報発信の取組が行われている。 |
| 長野駅や駐車場からの動線案内の工夫やSNSでの 情報発信、バス運行との連携について検討して ほしい。また、駐車場の有料化や、ネットでの 周辺の駐車場案内について検討してほしい。 | <p>最寄りのJR長野駅東口、駅周辺駐車場からのアクセス案内については改修後のスマートフォン対応のホームページ、SNSで情報提供できるよう改修を実施した。</p> <p>駐車場有料化について、ホール利用者(主催者)の駐車場有料化に関する意向調査を実施したところ、有料化に賛成するご意見を多数いただいた。駐車場有料化に当たっては、満車空車情報、周辺の空き駐車場情報をホームページから来場者がスマートフォン等で閲覧、情報把握できる有料駐車場システムの導入も必要。</p> <p>なお、駐車場の有料化に向けては、設置者である長野県の文化会館条例に駐車料金を規定する一部改正が必要。</p> | 周辺施設等との調整を図りながら、施設利用者の利便性向上に向けた取組をお願いしたい。駐車場の有料化については、指定管理者と協議しながら検討していく。 |
| サービス向上のためのアンケートについては、 アンケート箱の設置に留まらず、貸館利用者に 事後アンケートを実施するなど、より積極的 に声を集め、更なる改善につなげてほしい。 | ご利用後に利用者から意見の聞き取り、また利用後に留まらず、気軽に意見を書き込めるようWeb上で回答できるシステムを導入し、利用者満足度を把握してサービスの向上に努めたい。 | 利用者のニーズを把握しながら、一層のサービス向上に努められたい。 |
| 音楽系の団体の全国大会の開催などの貸館事業は 地域経済にも波及効果があるので、組織的な 連携を取りながら情報発信を進めてほしい。 | 引き続き、長野県芸術文化協会や、コンベンション関係団体などとの情報交換をさらに深め、早めにスケジュール調整を図るよう努めてまいりたい。 | 関係団体、組織と密に連携を取りつつ、地域活性化につながるような事業の実施と発信をお願いしたい。 |
| 収入確保の観点から、自主事業を実施する際には、 周辺類似施設の実施内容を踏まえて事業を 決定することも必要かと思う。 | 長野県公立文化施設協議会などを通じ、県内文化施設などとの、情報交換をさらに深め、施設規模などによる催事内容を検討し、調整を図りたい。 | 収支状況にも配慮しながら、安定した施設運営につながるような効果的な事業の実施をお願いしたい。 |